

第 28 回 東北森林科学会大会

2023 年度(令和 5 年度)

プログラム

と き : 2023 年 10 月 28 日 (土) ~29 日 (日)

と ころ : ねぶたの家 ワ・ラッセ

(〒030-0803 青森県青森市安方 1 丁目 1-1)

主 催 東北森林科学会
共 催 一般社団法人 日本森林学会
一般社団法人 日本森林技術協会
後 援 青森県
地方独立行政法人 青森県産業技術センター

第 28 回東北森林科学会大会運営委員会

〒997-8555 山形県鶴岡市若葉町 1-23

山形大学農学部食料生命環境学科内

E-mail : 23kikaku@tsfs.jp

大会に参加される皆様へ

受付

日時 10月28日(土) 午前10時00分より

場所 ワ・ラッセ1階 交流学习室①

事前に参加費、懇親会費をお振り込み頂いていない方は、受付時にお支払いください。なお、今回の大会では要旨集はPDFのみでの発行となります。プログラムについては、簡易印刷したものを当日配布します。

大会参加費(当日)	2,000円(一般), 500円(学生会員)
-----------	------------------------

総会

日時 10月28日(土) 16:30-17:30

場所 ワ・ラッセ2階 イベントホール

懇親会

日時 10月28日(土) 18:00-20:00

場所 魚っ喰いの田(ワ・ラッセ1階)

編集委員会

日時 10月28日(土) 10:30-11:30

場所 ワ・ラッセ1階 交流学习室③

理事会

日時 10月28日(土) 11:30-13:00

場所 ワ・ラッセ1階 交流学习室③

昼食、宿泊等について

昼食及び宿泊につきましては、各自でご対応いただきますようお願い致します。なるべく公共交通機関をご利用ください。

学生優秀発表賞

学生優秀発表賞(学生ポスター賞)は、学生が発表する10月28日のポスターセッションより選考し、同日の総会にて受賞者が発表されます。

新型コロナウイルス対策

会場では必要に応じてマスクを着用ください。また、発熱や体調不良の場合は来場をご遠慮いただくようお願いいたします。

大会日程

	10月28日(土)		10月29日(日)	
9:30				
10:00	受付		ポスター準備	口頭発表
10:30			ポスター準備	
11:00	ポスター準備	編集委員会	ポスター セッション2日目 偶数番号コアタイム: 12:00-13:00	口頭発表
11:30	ポスター セッション1日目 奇数番号コアタイム: 12:45-13:45	理事会		
12:00		ポスター回収 及び準備	テーマ別 セッション	ポスター回収
12:30	ポスター回収 及び準備			
13:00	ポスター回収 及び準備	テーマ別 セッション	ポスター回収	口頭発表
13:30				
14:00	ポスター回収 及び準備	テーマ別 セッション	ポスター回収	口頭発表
14:30				
15:00	ポスター回収 及び準備	テーマ別 セッション	ポスター回収	口頭発表
15:30				
16:00	ポスター回収 及び準備	テーマ別 セッション	ポスター回収	口頭発表
16:30				
17:00	東北森林科学会総会		ポスター回収	口頭発表
17:30				
18:00			ポスター回収	口頭発表
18:30				
19:00	懇親会		ポスター回収	口頭発表
19:30				

東北地方における食用きのこの栽培技術に関する研究の現状と展望

コーディネーター：山中高史（森林総合研究所東北支所）

上野文明（青森県産業技術センター林業研究所）

東北地方では、きのこ栽培に必要な原木やおが粉となる広葉樹資源の豊富さを背景にシイタケやナメコなどの食用きのこが盛んに栽培されている。きのこの生産活動は林業をはじめとする地域産業の振興にとって重要なものとなっており、各地の公設林業試験研究機関では、原木林に関する調査研究のほか、栽培管理方法の省力化や新たな食用きのこの栽培化などの技術開発に関する研究が行われている。近年は、これまで難しいとされてきた菌根性きのこの栽培化に向けた研究が進むなど、食用きのこの栽培に関して新たな展開が期待される場所である。そこで今回は、独自品種の開発や新たなきのこの栽培技術に関する研究に焦点を当て、研究成果や取組状況について報告していただき、食用きのこの栽培技術研究の展望を探る。

1 アラゲキクラゲの品種開発と生産の現状

土屋慧（青森県産業技術センター林業研究所）

2 ハタケシメジの交配育種と菌株性能維持技術

玉田克志（宮城県林業技術総合センター）

3 アミガサタケ栽培化の取組

○成松眞樹（岩手県林業技術センター）

坂本裕一・佐藤志穂・吉田裕史

（岩手県生物工学研究センター）

長根繁男（長根商店）

4 福島県でのホンシメジ研究の取組みについて

久保智裕（福島県林業研究センター）

5 振動を用いたシイタケの害虫防除および生育促進

○高梨琢磨（森林総合研究所東北支所）

小林知里（森林総合研究所東北支所、東北大）

向井裕美（森林総研関西支所）

ポスターセッション

今大会も2日間に分けて実施します。セッション開始時刻までに、ご自分の番号（下記参照）のパネルにポスターを貼ってください。パネルは「幅120cm、高さ180cm（縦長）」です。コアタイムには発表者はポスター前に立って説明し、質疑を受けて下さい。コアタイムは奇数番号が1日目、偶数番号が2日目になります。

ポスターセッション1日目

10月28日（土）11:30-14:00 ワ・ラッセ1階 交流学习室①・②

10:30-11:30 ポスター準備

12:45-13:45 コアタイム（奇数番号）

15:00-16:30 ポスター回収・準備 ※2日目そのまま貼っておくことが可能です

ポスターセッション2日目

10月29日（日）10:30-13:00 ワ・ラッセ1階 交流学习室①・②

9:30-10:30 ポスター準備 ※1日目から貼っておくことが可能です

12:00-13:00 コアタイム（偶数番号）

13:00-14:00 ポスター回収

- 1* 仙台三高学校林「時習の森」における小規模林冠ギャップが森林内に与える影響とその経時的変化
田畑詩乃・宮田凌駕・熊谷陸・櫻田彩・工藤颯斗・渡邊權（宮城県仙台第三高等学校）
- 2 70年生スギ人工林における林分構造と成長パターン
今埜実希・大西裕二（宮城県林業技術総合センター）・山下香菜（森林総合研究所）
- 3* 白神山地における木の成長と環境
櫻田彩・小野晴生・志賀太一・鈴木美登（宮城県仙台第三高等学校）
- 4 植栽密度と地位の違いがスギの樹冠成長に及ぼす影響
加茂谷雄樹・新田響平・長岐昭彦・和田覚（秋田県林業研究研修センター）
- 5** ニホンヤマネとヒメネズミにおける巣材利用と営巣高選択：巣箱による評価
菅野遥登・斎藤昌幸（山形大学農学部食料生命環境学科）
- 6 伐採前の除草剤散布や下刈りがアカマツ天然更新の稚樹発生本数に与える影響について
高橋健太郎（岩手県林業技術センター）・村上尚徳（岩手県農林水産部森林保全課）
- 7** 森林景観内の局所環境の違いが小型脊椎動物の遺体消失過程に与える影響：庄内地方の事例
益子惇・斎藤昌幸（山形大学農学部）
- 8 山形県における下刈りの早期（6月）実施の可能性
藤城彰人（山形県森林研究研修センター）
- 9** 平庭高原のシラカンバ壮齢林における樹幹基部の腐朽実態
小野文香・真坂一彦（岩手大学）・脇田陽一・杉原元（北海道立総合研究機構林業試験場）
野口麻穂子・澤田佳美・阿部俊夫・中村克典（森林総合研究所東北支所）

- 10 生育基盤盛土上に植栽されたクロマツ海岸防災林の造成工区間による生育差異の要因検証
名取史晃・田中一登（宮城県林業技術総合センター）
- 11** 針葉樹に含有される α -Pineneの生物活性
横田楓・斉藤正一・相蘇春菜・芦谷竜矢（山形大農）
- 12 秋田県におけるブナ豊凶予測の検証
和田覚・新田響平・長岐昭彦（秋田県林業研究研修センター）
- 13** 鶴岡市におけるオオバクロモジの資源量2
佐々木瑠偉・古川泰成（山形大院農）
横田楓・斉藤正一・相蘇春菜・芦谷竜矢（山形大農）
- 14 多雪地域における小規模施業前後の月流出量の比較
阿部俊夫（森林総研東北）・久保田多余子・小川泰浩（森林総研）
延廣竜彦（森林総研東北）・野口享太郎（森林総研）
- 15 動画データを用いた樹木の三次元モデル作成
村川直美子（山形県森林研究研修センター）
- 16 モバイル端末に適した国有林林小班区画表示システムの開発
那須仁弥・宮本尚子（森林総研林育セ東北）
- 17 多目的造林機械による省力化技術の実証試験
室谷豊（（地独）青森県産業技術センター林業研究所）
- 18 コナラ萌芽枝の放射性物質濃度測定結果に関する報告(2)
目黒渚・玉田克志（宮城県林業技術総合センター）
- 19 森林被害と温度に関する一考察
斉藤正一（山形大学）
- 20 フラスを利用したナラ枯れ被害診断技術の開発
伊藤昌明（（地独）青森県産業技術センター林業研究所）
- 21 岩手県内のナラ枯れ被害発生予測
鳥居正人（森林総研東北）・小岩俊行（岩手県林技セ）
- 22 二戸市浄法寺におけるウルシ葉主要害虫の発生状況と生態に関する報告
松木佐和子・宮本脩平（岩手大学）
- 23 庄内海岸クロマツ林における潜在感染木を含めた松枯れ防止対策の検討～薬剤注入試験～
渡邊潔・渡部公一（山形県森林研究研修センター）
- 24 松くい虫被害地から選抜したアカマツ抵抗性候補木の実生後代による抵抗性評価
丹羽花恵・蓬田英俊（岩手県林業技術センター）
- 25 東北育基本区で開発されたザイセンチュウ抵抗性クロマツの抵抗性及び特性評価
井城泰一・宮本尚子（森林総研林木育種センター東北育種場）
- 26 アカマツ林へ設置したおとり丸太のカシナガ穿孔実態
小岩俊行（岩手県林技セ）・須藤勝吉（岩手県宮古林務室）

- 27 秋田県のニホンジカ越冬地における剥皮被害の特徴
菅原悠樹・長岐昭彦（林業研究研修センター）
高橋裕史・相川拓也（森林総合研究所東北支所）
- 28 大白川生産森林組合と「スノービーチ」によるブナ林を利用した広葉樹用材生産の成立要因
齋藤智之・御田成顕（森林総合研究所東北支所）
- 29 ハタケシメジ長期保存一核菌糸による交配株の再作出
玉田克志・目黒渚（宮城県林業技術総合センター）
- 30 15年間凍結保存したきのこ菌株の再生能力
古川成治（（公社）福島県森林・林業・緑化協会きのこ振興センター）
小川潤（福島県林業研究センター）・久保智裕（福島県林業研究センター）
- 31 クロモジの持続的利用に向けての伐採方法の検討
岡野達也（福島県林業研究センター）
- 32 宮城県の林業事業体における森林施業上の神・祭事実施状況
更級彰史（宮城県林業技術総合センター）
- 33 特定母樹（秋田版エリートツリー）の増殖に係るいくつかの特性
千葉信隆・佐藤博文
- 34 カラマツ属育種のためのゲノムデータ基盤の整備
三嶋賢太郎（森林総合研究所林木育種センター東北育種場）
平川英樹（かずさ DNA 研究所）
井城泰一（森林総合研究所林木育種センター東北育種場）
福田陽子（森林総合研究所林木育種センター北海道育種）
平尾知士・永野聡一郎（森林総合研究所林木育種センター）
福田有樹（森林総合研究所林木育種センター九州育種場）
平岡裕一郎（静岡県立農林環境専門職大学）
田村明・高橋誠（森林総合研究所林木育種センター）
- 35 カラマツ実生採種園における造成4年後の生存及び着花状況
田中功二（（地独）青森県産業技術センター林業研究所）
- 36 異なる施肥条件で育苗したカラマツ菌根苗の成長量の比較
村田政穂（秋田県林業研究研修センター）
- 37 ウルシセルトレイ苗の育苗間隔が成長量に与える影響
中軽米聖花（岩手県林業技術センター）

* 高校生ポスター

** 学生優秀発表賞（学生ポスター賞）の審査対象ポスター

口頭発表

10月29日(日) 10:00-11:45 ワ・ラッセ2階 イベントホール

口頭発表は1題15分(発表12分、質疑応答3分)厳守でお願いします。発表者は、次の発表の座長を務めて下さい。配付資料のある発表者は御自身で必要枚数をご準備下さい。USBフラッシュメモリ等に保存したPowerPoint用ファイルを、当日口頭発表開始前までに会場のパソコンにコピーしてください。なお、会場のパソコンはWindows10、PowerPointのバージョンは「2019」の予定です。円滑な進行のため、パソコンの持ち込みはお断りいたします。

10:00-10:15 1 ナラ枯れから20年以上経過した山形県の広葉樹林の林分構造

酒井敦・澤田佳美(森林総研東北)

伊東宏樹(森林総研北海道)・斉藤正一(山形大農)

10:15-10:30 2 草地造成跡地の重機による耕耘がウダイカンバの更新に与える影響

沼宮内信之・和田覚・長岐昭彦・新田響平

菅原悠樹・加茂谷雄樹(秋田県林業研究研修センター)

10:30-10:45 3 カシノナガキクイムシ穿入生存木におけるミズナラとコナラの

萌芽数・結実量の比較

長岐昭彦・和田覚(秋田県林業研究研修センター)

10:45-11:00 4 39年生スギ巣植え林分の成長と低コスト化の可能性について

伊藤良太(あきた森のハーモニー)

澤田智志・和田覚・土田信次(秋田県林業研究研修センター)

11:00-11:15 5 ワラビ系統と施肥の違いによる根茎澱粉含有量

中村人史・古澤優佳(山形県森林研究研修センター)

11:15-11:30 6 メンマ(茹で乾燥製法)に適した伸長タケノコの採取長

古澤優佳・中村人史(山形県森林研究研修センター)

11:30-11:45 7 ヤチダモとサワグルミ樹幹から放出する温室効果ガス

～樹幹・周辺土壌におけるメタンフラックスに着目して～

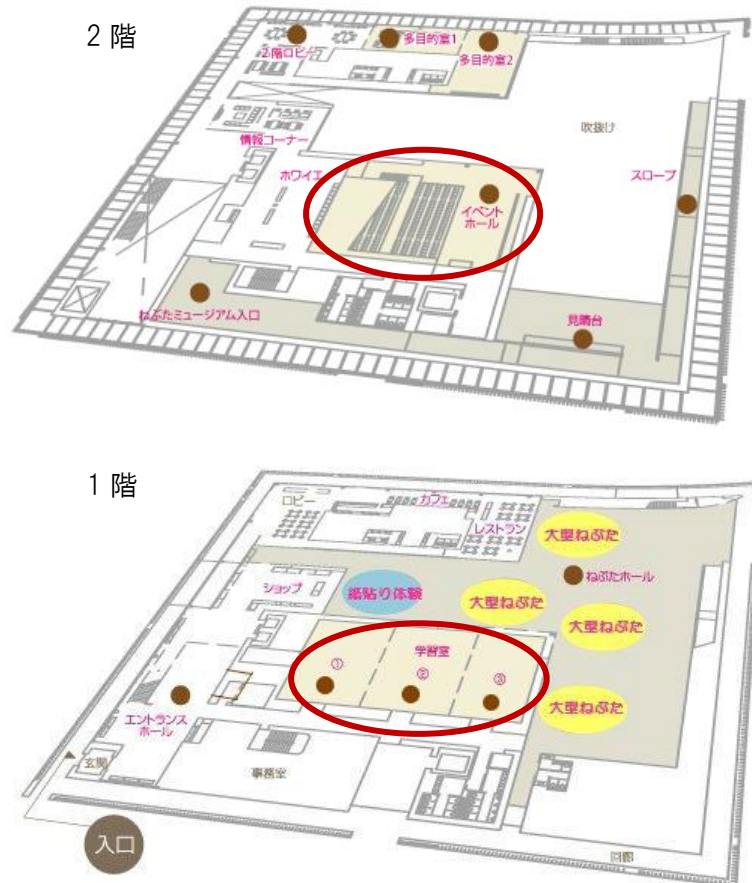
森下智陽(森林総研東北)・安田幸生(森林総研)・新田響平(秋田県林セ)

小野賢二(森林総研東北)・阪田匡司(森林総研)・寺澤和彦(道総研)

会場等の案内

会場へのアクセスは、公共交通機関等をご利用ください。宿泊については各自ご対応ください。

大会会場案内図



<https://www.nebuta.jp/warasse/shisetsu/map.html>

【ねぶたの家 ワ・ラッセ】

徒歩： JR 青森駅から約1分

大会に関する問い合わせ先

〒997-8555 山形県鶴岡市若葉町1-23 山形大学農学部食料生命環境学科内

第28回東北森林科学会大会運営委員会

事務局: 斎藤 昌幸 TEL 0235-28-2946

E-mail: 23kikaku@tsfs.jp

第28回東北森林科学会大会運営委員会

林田光祐 (山形大学農学部: 委員長), 上野文明 (青森県産業技術センター林業研究所),
芦谷竜矢 (山形大学農学部), 斎藤昌幸 (山形大学農学部: 事務局)